京城日報
朝刊
夕刊共八頁

社說　所謂地方文化

地方文化といふことが特に最近やかましくなつて來たが、このことに對する考察の一つとして、指導される側が地方であり指導する者が都會であるといふことに、一應の首肯は與へるとしても、それがそのまゝこの問題の鍵となるものではない。例へば最近、中央において盛んにいはれてゐる『地方に娛樂を與へよ』といふことにしても、眞に地方の求めてゐる健全な娛樂でない限り、それは眞の地方の娛樂とはならないのである。

◇

このことは、最近朝鮮演劇協會の移動劇團が、京畿道管下へ巡演した時の實績の中にも數へられてゐることであつて、都會において健全娛樂なりと折紙をつけて押出したものが、必ずしも地方において、そのまゝ健全娛樂として受容れられなかつたといふ例もないではない。都會にあつて田舍にないものを何でも持込むといふことが、必ずしも地方人の幸福になり開發になると考へる偏見は棄てねばならぬ。

◇

例へていへば、それは衣類を求めてゐる者に食物を與へるのと同じ結果になつて、少しの有難味を伴はないのみならず、時にと……とさへなるのである。……に地方人が何を求めて……いふことに觸れて……るものを與へる……に眼目が置かるべきであつて、根本的な方針は中央で樹てるにしても、それを具體的に何うするかといふ問題については、具さに地方にゐる者の聲を聞き、机の上の文化よりも血の通ふ文化を啓發せしむべきである。

◇

そして更に考ふべきことは、文化といふことを文學、藝術、娛樂といつたやうな極限された分野にのみ考へたがる迷蒙を避けて廣く科學的にして生活的なる方面にまで擴大し、例へば肺病の多い村にはその撲滅運動を勵具的に起すが如きことも、大きな文化運動であることを認識せねばならぬ。僻村の農民に衞生の知識の乏しいところから、恐るべき不健康が蔓延しつゝあるといふことは爭ひ難き事實である以上、それに健全なる娛樂を與へるより前に、先づなされねばならぬ……して行くもので……化の問題におい……切實に求めてゐる……て入つて行くこと……がて全體的なる……せしむべきであ……關する限り、特……總力朝鮮聯盟……全に發揮し得べ……各道及び府を……組織せしめ、互に聯絡し合つて行くことも、今日としては一つの急務であるべきことを認識するものである。

臨戰態勢・愈よ積極化
緊迫の國際情勢に對應

臨時徵兵檢査を實施
大學、專門學校の卒業繰上げ

【東京電話】政府はいよく緊迫せる國際情勢に對處すべき國防國家體制の整備強化ならびに軍事上の要請にもとづき今回大學、專門學校などの在學年限、または修業年限を臨時に短縮するとともに兵役法の一部改正を斷行して臨時徵兵檢査を實施し軍事上の要員を徵集して國防力の飛躍的增強をなすことになつた、即ち、政府は陸海軍ならびに文部省を中心に在學年限、または修業年限の臨時短縮ニ、在學徵集延期々間の短縮に關する二勅令案の調整を急ぎ成案を得て去月卅日の閣議に附議決定のうへ東條陸相ならびに橋田文相より奏上、ついで右御諮詢案件審議の樞府本會議は十五日開催政府原案通り可決され、政府は即日御下げ渡しを請ひ、さらに所要の手續きを完了して御裁可を仰ぎ同日午後四時情報局より左の如く發表した

情報局發表

支那事變勃發してすでに四年有餘帝國は緊迫した國際情勢に對處するため國內各般にわたり鞏固國防國家の體制を強化整備しつゝあるのであるが、今回學校教育部門においても大學、專門學校などの在學年限または修業年限を臨時に短縮し、時局の要請に即應せしめらるゝこととなり、次ぎの二勅令を御裁可あらせられたり一、大學々部などの在學年限、または修業年限の臨時短縮に關する件二、昭和十四年法律第一號兵役法中改正法律中改正の件、之により大學、專門學校などの上級學生はその卒業時期を若干繰上げられ、或は國民勞務の一翼に、或は國防直接の要員に、時局下奉公の誠を致すことが出來ることとなるのである

十二月に臨時檢査
徵集延期大體一年短縮

【東京電話】大學學部、專門學校などの在學年限、または修業年限の臨時短縮に關する勅令の公布とともに在學徵集延期期間の臨時短縮ならびに臨時徵兵檢査が行はれることになつたが、その概要は次の如くである

一、在學徵集延期期間の臨時短縮

今回改正された在學徵集延期々間の限度は次の如く從來より大體一年短縮される、すなはち徵集を延期すべき期間は

（一）中學校、高等學校尋常科、青年學校においては年齡廿一年まで（四月二日より一月一日までの間に出生したもの）

（二）師範學校、高等學校高等科、大學令による大學豫科、臨時教員養成所、青年學校教員養成所では年齡廿一年まで（一月二日より四月一日までの間に出生したもの）および年齡廿二年まで（四月二日より一月一日まで出生のもの）

（三）實業學校、教員養成所、高等學校專攻科、修業年限三年、または四年の專門學校では年齡廿二年まで（一月二日より四月一日までの生れ）年齡廿三年まで（四月二日より一月一日までの生れ）

（四）修業年限五年以上の專門學校、高等師範學校、大學令による大學學部（醫學部を除く）では年齡廿三年まで（一月二日より四月一日までの生れ）年齡廿四年まで（四月二日より一月一日までの生れ）

（五）大學令による大學醫學部では年齡廿四年まで（一月二日より四月一日までの生れ）年齡廿五年まで（四月二日より一月一日までの生れ）となつてをり、右は文部省所管の主なる學校についての延期期間の限度であるが、いはゆる各種學校および文部省所轄以外の學校についても右に準じ短縮される、なほ今回の改正により

（イ）最上級學年に在學中、延期の期間が滿了し徵兵檢査をうけ現役兵に徵集せられてもその入營は卒業後となるはずで、この一年の短縮は實質的にほとんど影響がない

（ロ）延期期間は短縮されるが順調に進學するものはなほ少くも二年の餘裕がある、したがつて順調に進學し以上の期間內に卒業出來る見込みのものについては期間內といへども同一の學校に在學する期間かその學校の在學年限または修業年限より八月を引いた期間（高等學校、大學豫科、師範學校、中學校、實業學校などは修業年限）を超ゆるに至つたものについては疾病その他やむを得ない理由がない限りその延期は認められない

（ハ）現在第三學年以上の學生の徵集延期は舊法により取扱はれる

二、臨時徵兵檢査

本年度の臨時徵兵檢査は十二月一日より十二月廿日の間に行はれる豫定である、受檢者の範圍は本年十二月卅一日までに徵集延期期間滿了するもので、これを具體的に示せば現に最上級學年に在學中のもの（高等學校、大學豫科、師範學校、中學校、實業學校及び青年學校教員養成所、專門學校生徒など）ならびに次學年以下の學生生徒中改正の年限に達するものである、臨時徵兵檢査については次の如き規定がある

（イ）臨時徵兵檢査受檢該當者は來る十月卅一日までに在學徵集延期期間滿了屆を差出す、正當の理由がなくてこれを差出さないものは百圓以下の罰金または科料に處せられる、しかし滿學したため、または專門學校などに進むため特に期間の延長を願ひ……

臨時徵兵檢査規則

學生、生徒の本懷
進んで國家の要請に應ぜよ
橋田文相談

橋田文相

【東京電話】大學、專門學校などの在學年限短縮實施に際し橋田文相は十五日左の如き談話を發表した

橋田文相談話

今や國際情勢の緊迫にともなひ國內各般の事項にわたり時局に即應して體制が整備強化せられつゝあるが、教育の部面においてもあらゆる方面に鋭意檢討が加へられ、國の要請に應じて各般の體制を整へ、人物の錬成に努力しつゝあるのである、今般國防上ならびに勞務動員上の急迫せる情勢に應ぜんがため、臨時の措置として當分の間大學および專門學校などにつき在學年限または修業年限をそれぞれ六ケ月以內短縮し得ることになつた、來る年三月卒業豫定のものは本年十二月をもつて卒業せしめることゝしたのである、いふまでもなく現下の時局は有史以來未曾有の難局にあり、わが國は實に國家隆替の岐路に立つてゐるのである、しかし翻つて考へるにこの難局突破こそはわれわれの光榮ある使命達成に他ならぬのであつてこの重大なる時局を克服するためには舉國一致一路邁進しなければならないが、その遂行にあたつて多數の人材を必要とし、しかも今日ほどあらゆる方面にわたつて人材を急を告げてゐる學生、生徒とも修學期間を短縮してなるべく速かに卒業者を世に送り各般の緊急なる要望に應じそれぞれの部署につかしむることは正しく現下の國家的要請に副ふ所以である、國の危……

近衞首相政務奏上
退下後内府、鈴木總裁、內相らと要談

【東京電話】近衞首相は十五日午後二時五十五分參內　天皇陛下に拜謁仰付けられ一般政務に關し委曲奏上、種々御下問に奉答御前を退下した、同日首相は樞府本會議散會後宮中において木戶內府と會見要談したのち、同日午後零時四十分鈴木企畫院總裁を首相官邸に招致し、當面の問題に關し約一時間半にわたり會談、同二時十七分首相を訪問した田邊內相と約一時間にわたり要談した

【東京電話】近衞首相は十五日午後　天皇陛下に拜謁奏上後、內大臣府において木戶內府と會見、これよりさき同四時廿五分宮中に參入した鈴木企畫院總裁と會見、當面の重要問題につき鼎坐要談した

【寫眞＝上から近衞首相、木戶內府、鈴木企畫院總裁、田邊內相】

【東京電話】鈴木企畫院總裁は宮中を退出後十五日午後六時卅分首相官邸日本間に近衞首相を訪問、當面の問題につき要談、同八時辭去した

鈴木總裁、內府と會談

【東京電話】鈴木企畫院總裁は十五日午後四時廿五分內大臣府において木戶內府と會見、當面の重要諸問題につき要談同五時廿五分退出した

樞府定例本會議

【東京電話】十五日の樞密院定例本會議は　天皇陛下臨御のもとに午前十時より宮中東溜間において開催、原、鈴木正副議長以下各顧問官、近衞首相以下各閣僚、村瀨法制局長官など關係官出席、致育に關する重要御諮詢案件を上程、鈴木副議長より前後二回にわたる審査委員會の審議經過ならびに結果を報告、陸軍當局の結果滿場一致政府原案通り可決、陛下入御あらせられ同十一時散會した

閑院宮春仁王殿下御歸還

【福岡電話】去る九月十四日大陸御視察の途に上らせられた閑院宮春仁王殿下には御附武官長崎少佐を隨へさせられ約一ケ月ぶりに十五日午後一時十二分南鳥から中華航空機で御恙なく福岡飛行場に御歸還、藤江西部軍司令官、本間福岡縣知事以下官民のお出迎へを受けさせられ日航福岡支所貴賓室に御少憩の御後御宿舍榮屋旅館に向はせられた、なほ殿下には十六日午前中は西部軍司令部、午後は九大を御視察あらせられる

總力戰研究所長更迭
後任岡海軍少將

【東京電話】總力戰研究所長飯村穰陸軍中將は今回辭任することに……

伊藤少將中將に進級
金澤少將橫鎭參謀長へ

【東京電話】海軍では十五日午後三時さきに軍令部次長に補された伊藤整一少將の中將進級ならびに鎭守府參謀長、工廠長、南京在勤海軍武官、機關、醫務關係、中少將の定期異動を左の如く公表した、そのうち前海軍報道部長金澤正夫少將が橫鎭參謀長に……

海軍省公表

任海軍中將　海軍少將　伊藤整一

補橫須賀鎭守府參謀長　海軍少將　金澤正夫

補南京在勤海軍武官

山之內大佐　某要職に轉任

女子にも國民登錄を實施　男子も擴張

殊勲甲は廿八勇士
陸軍第十二回生存者行賞

殊勲甲

誠意認められず
これ以上遷延許さず
日米交涉

半島電力大統合體へ
明年中に新會社を設立

半島の電力資源は東亞共榮圏における不可缺なる大要素として內外の注目を浴び、これが統制方式の變更と發展はあらゆる角度から重視されてゐたが、關係各局間の折衝討議は俄然急速な進行をみせ、ここ一、二ケ月間に實行草案を確立、電擊的に朝鮮國策電力統制會社への統合が實現するものとみられるに至つた

發送電全事業を
統制會社に現物出資
急速に新規電源開發

すでに國境河川開發問題における地域的に一如たる滿洲國側の電力統制の飛躍をはじめ、內地側また內外の緊迫情勢に應じた大統合體への進展をみせつつあり、昭和六年にその第一步的統制方式に基き出發した半島電力事業の統制は時間的に第一次計畫の目標とせる十年間に到達をみたほか、それを基礎とした產業經濟の發展がすでに豫想の域を遙かに越えたものとなつた上に政治事情の根本的變改に基づき半島電力統制は最も強力なる國家管理形態の採用を強く要請されつつあつたのである

然し乍らその現行方式に一本の進行が實行上多大の困難性を形造するに至つてゐたため當局も決定的方向を探りかねてゐたものであるが、遂に事務局案として最強力案の貫徹が可能なりとの確心を摑むに至り、急速なる實行着手に準備し始めるに至つたものである當事下に移されるべきであるとの構想に立ち一先づ配電を除いた發送電全事業(國境河川開發關係會社は別建とする)を半官半民なる統制會社に現物出資せしめ新規電源開發も新會社の手で一手に行はしめんとするものでこれが會社設立に關する法律案を第七十七議會に提出すべく諸般の準備を急ぎつゝある、細目その他現物出資の評價等については電力統制調査會の名目で諸要綱等が豫算に要求されてゐる、當局の意向は若し法律案の成立をみれば明年中に新會社の設立を徹底的完了せしめんとする意思である

電氣冶金 操業開始
フエロシルコン製造

朝鮮電氣冶金では富寧工場におけるフエロシルコン(硅素鐵)の試驗生產が成功したので、愈よ十月一日より操業を開始し、製品を出すに至つた、これは朝鮮における新產業として頗る期待されるものがある、製品の配給方法については目下總督府と打合中であるが、同社直系の販賣會社を中心に配給を統制することとなつてゐる

從來合金劑としてのフエロシルコンは內地に仰いでゐたが、鮮內の需要を充たすに至らず、需要者側は不自由を喞つてゐたものであるが、同社の操業開始によつて自給自足し得るのみならず、なほ餘力を生ずるので製品の滿洲輸出も計畫されてゐる、なほ同社ではフエロマンガンの製造をも計畫中である

自由立候補者
出現の形勢
京商逐鹿戰局動く

京商議員推薦候補者の顔觸れは既報の如く決定、十四日全候補者の打合會を開いて選擧運動その他につき打合せを行つた結果、自肅選擧を要請されつゝある折から、一團の個別的選擧運動を行はず、京商內に共同選擧事務所を設けて卅名の候補者が一糸みだれぬ共同戰線を張ることゝなつたが、一方議員候補者の顔觸れが發表された結果、當然自己が推薦されるであらうことを豫想してゐた人々が推薦に現れた不滿から現行法を楯にとつて自由立候補せんとする氣配も見え、さらに立候補せざる者へ投票する有權者が出でぬとも保證しがたい情勢にあるので推薦候補者共同選擧事務所當局および關係方面では特にこの方面に對する警戒監視を嚴にする方針のやうである

なく、且また推薦制度の趣旨によつて豫じめ當選者を豫想されことにより、選擧そのものに對する興味乃至意義を甚だしく喪失する關係上、棄權率が多いものと豫想されてゐる

推薦制實施に
棄權率多大豫想

推薦制實施による初の京商議員總改選は來る十一月一日を期して行はれるが、今回の新推薦制選擧には自由選擧當時の如き猛烈な運動も

間組蓮頭坪現場を觀る
見事な統制振り
產業報國隊も優秀!
(一糸亂れぬ)

十五日、高原の朝は爽やかに明け

既に 肌を刺すやうな冷氣が徐々と身に迫る、午前六時從業員は一齊に起床食事を濟ますと六時廿分より各工場毎に國旗掲揚の下に整列、人員點呼報告、宮城遙拜、默禱、皇國臣民の誓詞齊唱と五十の荒くれ男が毅然と

遞信省と海運業者
定例懇談會開催

【東京電話】遞信省と海運業者との定例懇談會は十五日午前九時より遞信省で開かれ、村田遞相、山田次官、尾関管船局長、米田、增永兩海運管理官以下關係官、業者

農村相互金融機關の
競合防止對策
早急解決を愼重協議
理財課長會議 一日繰延べ

最近朝鮮金融機關各メンバー間の相互關係は自由主義經濟の殼を脫せんとする傾向にあり過去における如く激烈な角逐は非常に緩和され、特に農村金融の中心をなす金融組合と銀行の競合も漸次改正されつゝあり先般の朝鮮金融機關の利率統制においても金組側が積極的に協力するなど時局下金融機關の使命達成上好もしい狀態を辿つてゐるが、實際問題

即ち農村天引貯蓄は各金融組合が中心となり農家の庭先にまで出動してその吸收に努めてゐるのであるが銀行側としてもこれが吸收に乘り出し種々の條件を以つて互に爭奪を演じてゐる狀態にある、昨年來此の問題につき金組としては自己の地盤を確保するため接衝を續けてゐるものであるが、此の度の理財課長會議に於て再び此の問題が取り上げられ早急解決を要望する聲が高くなつた、之に對し本府當局にても此の際適當の操作を講じ金融機關相互の競合の防止策を講ずべく會議日程を一日繰延べ愼重に對策協議することゝなつたものである

として地方における爭奪は未だ排除されず依然として金融と銀行側との貯金吸收、資出物件の爭奪が繰り廣げられつゝある實情にある、かかる折から去る十三日より開催された全鮮理財課長會議において農村天引貯蓄問題を採り兩者の競合ひが現實の問題として取り上げられるに至つたことは朝鮮金融界の一步前進を目指すものとして期待されるところが大きい

農村天引貯蓄額
一圓七十錢程度が妥當
本府案の意見濃厚

日滿食糧會議
十八日から新京で開催

產業部長會議
日程一日繰延

雜穀輸入打合せ
渡邊本府事務官が渡滿

麥類作付增反の肥料割當量決定

食糧增產に對應
農地管理令の運用强化

特殊鋼協議會(改組)
配給統制規則を制定

銅使用禁止品追加
十二月廿五日より實施

東棉系五社が中央紡績創設

鮮滿支貿易懇談會廿一日に變更

夕刊後市況

借方・貸方

朝鮮神宮奉贊體育大會
演技日程ご組合せ【終】

軟式庭球

◇大學高專團體對抗(廿一日午後二時京城運動場)▲第一回戰 延專—世醫、惠專—醫專、高工—法專、高商—普專▲不戰第二回戰へ 高商

◇男子中等各道對抗(廿二日午前九時、京城運動場)▲第一回戰 全北—慶北、平南—慶南▲不戰準決勝へ 京畿、平北

◇女子中等各道對抗 廿二日午前九時、京城運動場▲第一回戰 全北—黃海▲不戰準決勝 京畿—平南、慶北

◇女子中等個人戰(廿四日午前九時、龍山鐵道コート)

◇男子中等個人戰(廿四日午前九時、京城運動場)

◇男子一般個人戰(廿

◇一般男子各道對抗(廿五日午前九時、京城運動場)▲第一回戰 忠南—慶南、黃海—全北、咸南—平北、慶北—全南、忠北—平南、江原—咸北▲不戰準々決勝へ 京畿、京城府及び京畿

卓球

◇日本式男子各道及び京城府對抗(廿四日午前九時、京城黃金町卓協道場)▲第一回戰 京畿—全南、黃海—咸南、江原—咸北▲不戰第二回戰へ 京城府—全北、慶北、慶南

◇日本式女子個人戰(廿四日午前九時、京城鐘路中央基督教青年會館體育室)

◇日本式壯年部個人戰

◇日本式男子中等個人戰(廿五日午前九時、鐘路中央基督教青年會館體育室)

◇國際式男子一般個人戰(廿五日午前九時、黃金町卓協道場)

◇日本式男子一般個人戰(廿六日午前九時、鐘路中央基督教青年會館體育室)

排球

◇廿二日午前十時半、男子一般及び中等、京城運動場◇廿三日午前九時、男子一般及男子中等 黃金町京師コート◇廿三日午後一時、大學高專準決勝、京城運動場◇廿四日午前八時半、男子中等決勝及び女子一般準決勝及び決勝◇廿四日午後一時、女子中等、商業專門準決勝、京城運動場◇廿四日午後一時、大學高專準決勝、京城運動場◇廿五日午前八時半、男子一般決勝、大學高專決勝、女子中等決勝

送球

◇男子一般部(廿四日午後四時、京城運動場)

◇男子中等部(廿二日午後)

秋の六大學野球戰(最終日の豫想)

早立戰

慶東戰

體力奉公に變更
「勇敢鬪の標語を」

關西學生スキー

鮮鐵軍けふ出發

蔚山體育協會 役員の顔觸

喫煙室

京城版

赤誠の稔り四石

朝鮮神宮御神田米献納

京城農業學校實習場内に本年から設けられた朝鮮神宮御神田五段歩の收穫は神護と同校生の眞摯な努力によつて豐穣四石を稔らせ十六日午前九時同校生代表の手によつて神宮に初米の獻納が行はれる

献金手帖

府外高陽郡君岾面高陽國民學校三年生岩本正次郎君(一)は十三日防空訓練の警防團の活躍に感激自分の小遣錢を節約して貯めた廿二錢を僅かですがお國のために使つて下さいと愛國心を吐露して君岾駐在所に差出したので係官も感激直ちに本署に屆けて來た▲京城道始興郡西面安養里朝鮮織物株式會社工場從業員一同は冗費を節約し共同貯蓄した金十九圓を國防獻金として十四日本社に寄託▲模範附添人として信望を集めてゐる京城帝大病院川端シモさん(六)は事變當初から今日まで小遣を節約した金五拾圓を十三日國防獻金として本社に寄託した

『日頃の訓練』役立つ

本物の火事にモンペ隊お手柄

―防訓第四日―

空襲警報中に本物の火災が起つて愛國班が飛んだ所で腕だめしをやつたといふ珍事があつた――訓練三日目の十四日午前十一時上往十里町一七一朴勝子さん方台所から出火し折からの烈風にあふられて火は益々燃え擴がり大事に至らんとしてところへ班内の訓練如何と巡視して來た同町東六區長山住明一氏が發見直ちに同家の屋根に駈ち登つて『愛國班集合』と命令した時來らばと待ち構へてゐた同區全愛國班員は日頃の訓練を試めすはこの時と大いに勇み立ち、隊令をもつて全町内に報知すると同時に一番手近に居つた同區四班の女子班員二十名が消火班となつて猛火中に突入日頃の訓練そのまゝに男も及ばぬ働きを見せて同十一時四十分同家の一部を燒いただけで鎭火した、殊勳の區長山住氏は一同の奮鬪を心から喜び近く同四班の婦人全部を表彰する意向だといふ

これは臨戰贈物

猛烈な防訓下、これは郷土防衛の跡後に贈るすばらしい贈り物――大島町、青藥製作所主、武井千萬氏は戰時下、敵機による水道施設破壞の場合を考慮、同町六十四區公用として地理的條件を參酌、二ケ所に防空用水井戸を掘り、ポンプ二基をおくつた、悦んだ町内では今度の〝防訓〟を幸ひ早速實用多大の實價をあげ今更の如く井戸の效用を如實に痛感、水道施設を破壞された萬一の場合を考慮したこの贈物に心から感謝の嵐をおくつてゐる

避難者に乾パン

防訓第三日目=十四日の早朝から永登浦警察署を中心に現示による大規模の防火訓練が實施され上乘の成績を擧げたが就中南部町總力聯盟理事長大塚宗三郎氏は松下永登浦署長の避難命令を受け京紡區における町民を附田出張所に避難させたがその留守中南部町會一帶に大火災發生し百二十戸が全半燒(假想)しその罹災者七百二十名に對しては早速三立製菓から乾パン三百六百五十匁を買入れ一人當り五十匁づつ配付したが罹災者町民は大塚理事長の親切と機敏なる處置に感激してゐる、この實戰さながらの訓練に罹災者町民はこの主旨を徹底さすため晩の御馳走を斷然廢し配付された乾パンで夕食を攝つた

阿峴校の構へ

阿峴女子學校では十四日午前十一時町聯盟現示班、警防團の參列の下に防空訓練を行つた、午前十一時を期して來襲した敵機(假想)は校庭に無數の燒夷彈を落しつゝ忽ち中火災、大火災と延燒して物々しい火焰は空を蔽つたが、職員一同と六年生防火班の獻身的な活躍で大した損害もなく鎭火し次代の主婦たる氣焰を吐いた

竹添校の避難訓練

竹添國民學校では、訓練中の兒童措置に色々と案を練つてゐたが、同校海野校長の發案で次の避難方法が決つた、つまり訓練緊急警告

〝あとひと息〟

防訓三日間を顧みて

正岡本町署長の講評

京城の心臟部本町通りを中心に三十六町内を空の脅威から護るべく日夜心膽を碎く一人に新田正岡本町警察署長がある、警民一致協力の實は過去三日間に涙ぐましい活動の跡を示したが完璧の訓練たらしむる最後のガンバリをどんな風に期待するか、緊急告發令と共に街上を疾驅する巡察自動車の窓から眺めた府民の活動振りについて正岡署長は次の如く激勵してゐる【寫眞は正岡署長】

新田警長以下警防團幹部及び各分團員の眞摯な活動振りには感謝の他はない、各町愛國班殊にモンペ部隊の時局に目覺めた眞剣な動作は際立つて見える、燈火管制がなつてゐなかつた事と通行人の入場者問題があつたが遺憾であつた、一般府民が實戰氣分に成り切れば斯かる問題のあり得やう筈はない、巡視の途上氣づいた點は

◇……警戒警報が出たならば直ぐ防護活動が出來るやう男も女もなるだけ身輕な服裝をとゝのへて業務に就いてゐるのがよい

◇……まだ警戒警報も出ない先に各防空機關が早々に服裝をとゝのへて机、椅子を持出して首を長くしてゐる光景はどうかと思はれるね

働く者の聲 厚生文化の夕

國民總力朝鮮聯盟主催、京城基督教青年會では來る廿二日午後六時半から府民館大講堂で『厚生文化の夕』を催し、働く者の健全娯樂による活動力の增强强化を圖ることになつたが、働く職場の音樂、舞踊、體操等によるこの種の厚生運動は半島最初の試みであるだけその成果は各方面より期待されてゐる、なほ當夜の『厚生文化の夕』の順序、並に參加諸團體名は次の通りになつてゐるが一般人は場内整理費として金十錢を徴收されることになつてゐる

吹奏樂鐵道局吹奏樂團、大日本產業體操三越體操部、女聲合唱京城電氣株式會社、ラジオ體操遞信局保險課員、混聲合唱鐵道局合唱團、厚生體操來會者一同詩吟、劍舞朝鮮殖產銀行員、大日本產業體操青葉製作所、女聲合唱三越合唱團、青年體操朝鮮眼鏡江水力發電會社、舞踊京城電氣株式會社、合同吹奏樂鐵道局、專賣局、京三中井、映畫

京城淑姿協會 白衣勇士慰問

〝お洒落やさん…〟ときあげるだけが…ありませんわ…會員二百餘名の…士を慰問すること…日神嘗祭の休日…病院を訪れ白衣…て運動會を催し…の白衣勇士を慰…

防訓に咲く花

女子青年團業部隊

必ず實踐 青葉町の申合せ

善隣商業

防訓第二日目の午後…

路鐘

防訓第三日目…

朝 / 夜 (ラジオ)

十字路

町内に井戸設置

歌はぬ勝利 (31)

山中峯太郎 作

高木清 畫

肩こり、頭痛に悩む女性へ!

女の悩み

胃腸を護り疲れを防ぐ エビオス錠

働く人には體力が大切です。この體力の維持には、ビタミンが必要です。とりわけ米飯を主食とし筋力を使ふ働き方にはBが不可缺です

孚彦王、李鍝公兩殿下
陸軍少佐に御進級
馬淵大佐、部隊長に轉出

陸軍異動發表

【東京電話】陸軍では十五日午前十時左の如き異動を發令した、今回の異動においては朝香宮孚彦王殿下ならびに李鍝公殿下がそれぐ陸軍少佐に御進級あそばされ、孚彦王殿下には東部第六部隊大隊長に御轉補あそばされたのをはじめ奉り、憲兵司令官田中靜壹中將が稻葉四郎中將に代つて東部軍司令官に親補され憲兵司令官にかはつて陸軍省軍務、兵務兩局長として令名の高かつた中村明人中將が補せられ、また今次事變勃發以來中支軍報道部長、支那派遣軍總司令部報道部長を經て大本營陸軍報道部長の重職に補され、報道戰に縱横に活躍してゐた馬淵逸雄大佐が戰地の要職部隊長に轉出し、その後任には陸大兵學教官大平秀雄大佐が補され、また大阪、名古屋、姫路各師團兵務部長の更迭が行はれた、その他特に注目されるのは陸軍省軍務課長佐藤賢了大佐ならびに同交通課長千葉熊次大佐が現職のまゝ兵器本部附を仰付られ陸軍少將に進級したことで、これは過般勅令により公布された戰時特令によりこの重大時局に對處する人事行政を適材適所主義により「必要ある場合に於ては他に本職を有する一階上級のものを兼勤せしめることを得」との條令によつたもので、はじめて少將の課長が實現したわけである

陸軍省發表

本十五日附左の如く發令せられたり、なほ朝香宮孚彦王殿下には滿洲に引續き戰地軍參謀として外地に御勤務あらせらるゝこと前後すでに一年半に及び金枝玉葉の御身をもつて戰地軍職務としての御經驗を積ませられたるにより、このたび內地部隊長に御轉補せられたり

任陸軍少佐　補東部第六部隊大隊長　陸軍大尉　孚彦王

任陸軍少佐　陸軍大尉　李鍝公

補東部軍司令官　憲兵司令官　陸軍中將　田中靜壹

補憲兵司令官　陸軍中將　中村明人

補軍馬補充部本部長　陸軍少將　齋藤義次

補名古屋師團兵務部長　陸軍少將　吉田　弘

補大阪師團兵務部長　陸軍少將　三浦忠次郎

補姫路師團兵務部長　陸軍少將　本上源藏

任陸軍少將、補陸軍兵器本部附　兼陸軍省軍務局軍務課長　陸軍省軍務局軍務課長　陸軍大佐　佐藤賢了

任陸軍少將、補陸軍兵器本部附　兼陸軍省整備局交通課長　陸軍省整備局交通課長　陸軍大佐　千葉熊次

補陸軍省人事局補任課長　陸軍省人事局補任課長　陸軍大佐　那須義雄

部隊長へ　陸軍大佐　岡田重一

補陸軍省兵務局防衛課長　陸軍省兵務局防衛課長　陸軍大佐　渡部富士雄

補陸軍省兵務局防備課長　大本營陸軍報道部長　陸軍大佐　上田昌雄

部隊長へ　陸軍大佐　馬淵逸雄

補大本營陸軍報道部長　陸軍大學校兵學教官　陸軍大佐　大平秀雄

田中東部軍司令官
親補式執行はせらる

【東京電話】天皇陛下には十五日午前九時五十分宮中鳳凰の間に出御あらせられ、近衛首相侍立のもと［illegible］に親補式を執り行はせられ、田中［illegible］に對し親補の辭令を賜ひ首相より職記を傳達した

米の態度曖昧模糊
わが方儼然、成行き監視

【東京電話】獨ソ戰況の急展開を契機として英米特にアメリカの態度はきはめて複雜微妙な動きを示しつゝあり、あるひは英、米、ソ三國會議の近東政策、あるひはまた西南太平洋に對する英米側の政戰兩略よりする諸工作は最近とみに活況を示して來た、かかる微妙なる國際情勢を背景としていはゆる太平洋の癌を切開すべき日米交渉は進められてゐるが、右交渉の內容、進捗狀況ならびに經緯如何は何人もこれが窺知を許さざるものがある、しかしながら八月二十八日いはゆる『近衛メッセージ』が公表されてから、すでに五十日を越していまだになんらの發表を見ず、しかも一方アメリカ政府は援蔣行爲を依然續行しつつあり、アメリカと表裏一體をなすと見られるイギリスまたしきりに泰國に働きかけて外交的に軍事的にその中立性を脅かさんとする攻勢的態度に出てゐる、しかるにわが帝國政府はこの間に處してあくまで毅然たる態度をもつて支那事變完遂による序の建設に向つて一路邁進し、もつて世界平和の招來に寄與せんとする建前を堅持しつゝ日米交渉に臨んでゐるにもかかはらず、米側の態度はその眞相果して如何なるものがあるか容易に豫斷を許さない、從つて國民は今後におけるアメリカ方を儼然たる態度をもつて監視する必要があらう

獨の砲彈露都を見舞ふ日
こゝ一兩日中の觀測

【ニューヨーク十四日同盟】エーピー・ベルリン電が十四日獨當局筋の言明として報ずるところによれば、獨軍はモスコーの最外郭防禦線に對する射程距離に到達したと

【ニューヨーク特電】十三日發】モスコー攻略戰は愈よ熾烈さの度を增しモスコー西方地區では獨ソ兩軍入り亂れて狂氣の如き激戰を演じてゐる模樣である、ソ聯情報局發表によれば赤軍ブリアンスク撤退後この方面に新たな豫備軍を增強して防禦線を堅持しつゝ莫大な犧牲をいとはず慘憺なる攻擊を繰返して獨軍の進擊を阻止しつゝ激戰して全戰線にわたり獨軍に猛烈な抵抗を試みてゐる、ドイツ軍は各所でつゝ着々モスコーを包圍しつゝあり［illegible］てゐる、ドイツ側は近日中にモスコーを砲擊し得ると明言してゐる

更に時局は重大
官民覺悟を新にせよ
機構改革問題は諒解を得た
大野政務總監の車中談

【近藤特派員發】總督府の機構改革問題その他重要政務打合せのため東上中の大野政務總監は十五日天谷秘書官その他を帶同、「あかつき」で歸任したが、途中大邱まで出迎へた記者を引見、穀倉慶北の稔りを窓外に眺めながら「一昨年のことを思うと夢のやうだ、この豐作を見ると生き返る氣持がする」と滿足の笑をたゝへながら記者の質問に對し次の如く語る

問　朝鮮の更新增米計畫に對する內地の希望如何

答　內地では勿論朝鮮の增米計畫に多大の期待をかけてゐる、朝鮮としては目下新しい計畫を樹てつゝあるが、資材を與へんと出來ないことだ、要は內地側の協力が根本的であることだ、これから計畫を確立して具體的に農林、大藏兩省とも打合せて進行することとなろう

問　本年産米に對して內地側の供出要望數量如何

答　多々益々辨ずさ、農林大臣も朝鮮の豐作を心から喜んでゐた、私は八百萬石位は出せるだらうと思つてゐるが、これも滿洲雜穀の輸入如何にもよる、しかし滿洲も本年は作柄もよいやうだし集荷にも昨年經驗を積んだので今年はやりやすいだらう、何れにせよ數字だけ揃つたのでは困る、朝鮮は口でいつたら必ずそれだけの米は移出するんだからねエー

問　本府の機構改革問題に對する中央の折衝如何

答　大方話しがついたが內容は話しにくいへね、何分閣議にかけて樞密院を通らねばならぬので却々むつかしい

問　厚生局及び鑛産部の設置［illegible］

問　增稅問題につき大藏省と起り得る問題だ

答　最初は名［illegible］たやうだが、今［illegible］

防空で我も一役御奉公
防空訓練　第四日

滿蒙の國境確定
二百年來の懸案圓滿に解決
混成委員會任務終了

【新京十五日同盟】ノモンハン事件以來の懸案となつてゐた滿洲國と外蒙古との國境確定問題は滿蒙雙方の互讓により去る八月十五日國境確定の現地作業を圓滿終了し引つゞき九月廿二日より國境確定混成委員會をハルビンにおいて開始し諸般の事務的問題の處理に當つてゐたが、十五日兩國全權委員間に諸文書の署名調印を了した、かくて滿蒙間二百年來の懸案は圓滿解決し滿蒙國境は頓に明朗化することゝなつた、國境確定混成委員會の任務終了に關し滿洲國外務局は十五日午後零時半左の如き滿蒙共同コムミユニケを發表した

滿蒙共同コムミユニケ　滿洲帝國および蒙古人民共和國間國境確定混成委員會は九月廿二日より滿洲國ハルビンにおいて會合し今夏實施せる現地作業の成果に關する各種文書の作成に當りをりしところ會議は順調に進捗し十月十五日兩國全權委員間に前記諸文書の署名調印を了しこれをもつて前記混成委員會は完全にその任務を終了せり

國境儼然と標示
三浦外務局次長談

【新京十五日同盟】滿蒙國境確定委員會終了に際し三浦外務局次長は次の如く語つた

由來滿洲と外蒙との國境は不明瞭の部分が少くなくその爲過去二百年に亘り幾多の紛爭の發生を見滿洲國建國後も依然として紛爭やまず、よつてわが國はこれが防止のため康德二年の第一次滿洲里會議をはじめとし屢次にわたり外蒙との間に國境確定に關する交渉を重ねて來たが滿足すべき成果を得るに至らなかつた、しかるに昨年六月日本國の斡旋のもとに滿蒙現地國境確定混成委員會が設置される運びとなり、わが方は八月全權委員下村外務局政務處長および興安局參事官（現興安東省長）をチタに派遣し、外蒙側全權委員ドルヂ大將およびスミリーフ參謀大佐との間に現地國境確定作業に關する諸般の取極めをなさしめ九月上旬より現地作業に從事せしめたが各種の技術的困難に遭遇し、つひに十月中旬一時作業中止のやむなきに至つた、よつて委員會の業務は本年に持越されることになり五月雙方の全權委員を再びチタに會同せしめ詳細かつ具體的打合せを遂げしめたるうへ六月二十七日より現地作業に着手、八月十五日無事現地作業の終了を見るに至つたのである、今次の現地作業はおよそ二百キロにわたる國境地帶を南北二個の作業地區に區分し南方においては滿洲國側北方においては外蒙側が作業を擔任し國境線通過地點の決定國境標識の設置など各種作業を實施したが彼我作業隊員の努力により驚異的速度をもつて進捗ししかも作業の正確無比なるはあらゆる觀點よりこれら作業の最高峰をゆくものといつても過言ではないと信ずる、かくて右作業の終了とゝもに兩國全權委員などはそれぐ作業の成果を持寄り、去る九月廿二日より、ハルビンに會同し各種關係文書の作成に當つたが同會議も順調に進捗、十月十五日全權委員間に右諸文書の署名調印を終つた次第である、今や北はボイル湖より南はアルシャン西南に至る國境線上には百數十ヶ所に國境標識が儼として立ち國境を明確に標示し、こゝに二百年來の困難な問題の解決を見るに至つたこの間の折衝においては終始毅然として［illegible］精神を堅持しました［illegible］當つても互讓的態度［illegible］たが主張すべきはあ［illegible］わが國土防衞上必要［illegible］完全にこれを確保し［illegible］

全鮮商議打合會議

本年度の全鮮商工會議は來る廿八、九兩日京城で開催することになり各商議からは商本、［illegible］よりの提出議案を［illegible］席するはず

秋季釋奠祭（けふ經學院における第二回儒林大會第一日の行事）

南總督も臨席
嚴かに釋奠の盛儀
第二回儒林大會けふ第一日

半島二百萬儒林の皇民意識昂揚を期する第二回儒林大會は第一日に當る十五日午前十時から京城明倫町經學院における秋季釋奠祭を以て始められた

この日南總督、板垣軍司令官、篠田城大總長、眞崎學務局長以下多數臨席し朴澤大提學（儒道聯合會長）初め全鮮儒林代表六百九十八名參集して一同就位、四拜を以て秋季釋奠の盛儀は嚴粛裡に開かれた

典雅を極めた豆歌奏樂のうちに奠幣が行はれ朴澤大提學により初獻副提學により亞獻、終獻、分獻の各儀禮が進められ更に飮福、添香に及んで南總督、板垣軍司令官、篠田城大總長、眞崎學務局長の順に焼香を終り四拜を以て一同就位する

改めて、徹籩豆、四拜、望瘞と式典を進め奏樂のうちに奠父、幣帛を瘞あつて茲に秋季釋奠の儀は恙く孔子の靈に拜跪したのである、なほ南總督、板垣軍司令官退場ののち一同直會を行ひ、十六日の京城府民館における儒林大會の議事を協議し晝食を濟ませ午後三時から總督招待の慶會樓における茶の會に臨んだ

昭和十六肥料年度
肥料配給統制打合會
あすまで二日間本府で

各道肥料擔任技師、技手、取締官の肥料配給統制打合會は十五日午前九時から總督府第二會議室で湯村農林局長以下關係官出席の下に開催、局長訓示に次いで各道出席者より

一、十五肥料年度の肥料配給の概要
二、十六年度における自給肥料增産計畫の概要
三、本秋用綠肥種子の需給概要

の三項目に就いて、それぐ聽取し、午後も續行したが十六日は指示、協議事項に就いて打合せを行ふ筈、指示協議事項は次の通り

指示事項

一、自給肥料增産增施に關する件
二、施肥量の節減並に施肥量の適正に關する件
三、金肥の先取勸行に關する件
四、肥料輸送に關する件
五、統制外肥料の利用に關する件
六、肥料の取締に關する件
七、金融組合、産業組合の斡旋に［illegible］

協議事項

一、十六肥料年度の販賣肥料道別配給案別割當數量の決定
二、農會調合肥料の配合割合並に配合數量の決定
三、道における郡、面、里、洞別の割當方法
四、肥料配給機構の改正
五、肥料製造許可に關する本府認可の件
八、肥料用、飼料の生産に關する件
九、肥料低利資金の回收督勵に關する件

農林局長訓示

今回各道における肥料事務擔任各位の參集を得まして昭和十六肥料年度肥料配給統制打合會を開催するに當り所懷の一端を述べて御挨拶に代へたいと存じます、御承知の如く今次事變勃發以來各種情勢の推移に伴ひ販賣肥料の生産並に配給は愈よ窮屈となり、關係官局は勿論當業者必死の努力にも拘らず仲々豫期の成果を擧げ得ない狀態にあるのであります、試みに前肥料年度の配給狀況を顧みまするに本年三月迄は概ね順調な經過を辿つたのでありましたが、四月以降に於きましては硫安、硫燐安［illegible］

新興滿洲國溢るゝ熱

［illegible］

銃後の兵たれ
『總聯』生れてこゝに一年
南總裁 "愛國班員に告ぐ"

昨年十月十六日を以て國民精神總動員聯盟から國民總力朝鮮聯盟に改組されてから滿一周年を迎へるに際し南聯盟總裁は十五日次の如き談話を發表、國家總力戰は軍備だけでは勝ち得ず、銃後國民の一人々々が第一線部隊であることを強調し、全鮮二千四百萬愛國班員の奮勵を促すところがあつた【寫眞＝南總裁】

昨年の本月本日精動聯盟を總力聯盟に改組して、銃後國民運動の一大飛躍強化を圖ることゝした際に、余は新體制確立の根本に就て要旨を明かにし、道内官民の奮起を要望する所があつた。爾來一年間の實績を見るに、官民一致、二千四百萬の愛國班員諸君は終始時局の愈よ且つ深刻なる變轉に善處して概ね所期の效果を擧げ、一面農村に於ては雨量其他の惡條件を克服して米穀生産上稍々豐作を見、戰時下食糧の確保を全うし得たるは衷心欣快に堪へない

言ふまでもなく支那事變の處理の完遂が現下帝國々策の中心問題であり、事變の處理は抗日蔣政權の潰滅と汪國民政府の育成との二大目標に向つて進められて居ることは今日の情勢に於ても何等變化なく、一方之が爲に帝國の進路を阻まんとする敵性第三國の勢力を排除して大東亞共榮圏の確立を圖ることが究極の目的であることは、全鮮愛國班員諸君の熟知せらるゝ所である

現下我國の當面してゐる時局は今日程重大なるはない。而も最近の國際情勢は刻々と變轉し、朝に夕を測るべからざるものがある。特に獨蘇開戰は世界戰爭への第一歩を進めたもので、その推移は帝國に重大なる影響を及ぼしつゝある。之に關聯して敵性第三國は、南方及太平洋に何時重疊たる波瀾を捲き起すことにならぬとも限らない。從つて我國民は常に國力の充實強化に邁進することが聖業遂行の前提條件であることを、深く銘記し、各々其の立場に於て本分を完ふすると共に情勢の複雜機微なるものあるを辨へ、政府及軍の施策に絶對信頼し希望を持せなければならぬ

事變下における國民の生活は不自由なるを當然とするが、然しそれは事變の爲に物資が消耗された結果には非ずして、寧ろ日本の國力を膨脹せしむる爲に將來戰に對する戰力增強面に蓄積として積まれつゝあると充分に認識すべきである。例へば今陸海軍を合せて約百億の大豫算を擁してゐるが、その大部分は何れも將來に對する國防力の增強に使はれてゐるのがそれである。支那事變によつては海軍の根幹を成す艦隊の如きは、一隻の損傷も蒙つてゐない、故に彪大なる豫算が事變のみに消耗されてゐると考へる如きは大なる誤解である。日本の國力は向上の一途を辿つてゐる、然しこれからの國家總力戰は軍備だけでは戰ひ得ない、軍のやるのは戰鬪であるが、總力戰は國民が行ふのである、銃後國民の一人々々が既にその意味で、戰爭の第一線部隊である、國民に確乎たる信念と準備があるかないかによつて、國家總力戰の勝敗を決するのである、我等の前途は未だ遼遠である、國民は今後如何なる事態が起らうとも、如何なる物資の缺乏に遭遇しようとも、決して動じないだけの確乎たる心構へを堅持し以て總力運動を益々強化せねばならぬ、總力運動展開一周年に當り、切に二千四百萬愛國班員諸君の奮勵を希望してやまない次第である

浮んだり四九八噸
海底の敢鬪、實に四百五十日
海州沖で祝丸引揚げ

【海州支局電話】たとひ古釘一本でもこれを回收更生して國策に協力すべしと叫ばれてゐる折柄、科學日本の偉大なる力と燃え上る國策協力の愛國心によつて海底深く沈んだ四百九十八トンといふ彪大な鑑材貨物船引揚げはみごと成功し、しかも多少の修理を加へればもとの貨物船として立派に再生出來るといふ快ニュースが海州沖からもたらされて技術日本に高らかに凱歌を揚げた【寫眞＝見事引揚げられた祝丸＝當局檢閲濟】

去る昭和十五年七月九日神戸大黑汽船會社の祝丸（四九八トン）は海州港朝鮮セメント會社よりセメント一萬四千俵を積載して内地へ航行中、海州港から十二浬先の今の臥島燈台附近に差しかゝつた際

濃霧のため 坐礁、激潮に押し流されて船體が顛覆し海底深く沈んでしまつたが、船長河井氏の敏活な處置によつて乘組員無事であつたことは當時報道されたが、その後同汽船會社及び神戸海上保險會社では協議の結果、神戸村上海事工務所に同船引揚げ作業を依囑

同工務所では所長村上榮次郎氏以下現場總指揮者村上義一氏及び潜水夫六名が昨年八月海州沖の現場へ乘り込み、犧牲的決心のもとに

潜水夫六名 作業人夫五十人を使用しつゝ引揚げ作業にとりかゝり、當時世間の興味の的となつてゐたが、作業員一同は急激な潮流に惱まされつゝもこれを克服、作業は着々と進み同十一月までにはセメント一萬四千俵引揚げに成功

愈々越えて本年五月からいよく船體引揚げに着手、先づ潜水夫によつて最難工事たる船底へ十六本の穴が開けられ、それに五十トン浮カタンク八個がワイヤで見事船體に縛りつけられた、先づ浮力タンク取付けに成功した作業船ではその浮力タンクへ一齊に空氣を注入することにより偉大なる科學の力と潜水日本魂の決死作業によつて沈没以來實に四百五十日目の去る九月廿九日午前九時巨大な船體がつひに再び海上へ姿を現した

この怪物が 姿を現し始めた瞬間、一同はこの歴史的光景にたゞ感激のあまり我を忘れて萬歳々々と聲をかぎり叫びつゞけた

思はず叫ぶ萬歳
國家の仕事と信じてやつた
殊勳の村上義一氏談

現場で急激な潮流と鬪ひつゝ海上で四百五十日間、作業員一同と共に凡ゆる艱難を忍びつゝ、成功の日を固く信じて努力を續けて來た村上義一氏は潮灼けした顔に瞳を光らせながら感想を語る

今度の仕事はたゞ國家の仕事と思ひ必ず成し遂げるといふ決心のもとに取りかゝりましたが、何しろ沖の方は潮が急で作業の困難は一通りではなく、大變心配もしたことがありましたが、苦心四百五十日で浮きあがつた船體に接したとき、その間の苦勞は一瞬にして吹き飛ばされ、恰も敵陣を占領し一番乘りをした勇士の氣持は恐らくこんなものであらうと我を忘れて何回も萬歳を叫びました、なほこの引揚げ作業に際し資材の配給その他について黄海道當局及び警察當局の絶大なる援助に對し一同は深く感謝してをります

浮力タンク のエヤー送りによつての作業は先年佐渡の沖で神通丸引揚げを日本サルベージが成功したのみで今回は全日本を通じ二度目の成功である

この引揚げられた船體は時價四十萬圓もする資材であり、立派に更生出來ることがわかつたので、同工務所では先づ排水作業を完了し去る十日海州港の西鮮重工業ドックへ船體を運び、同地で應急修理の上、内地内の島へ向ふ豫定であるが、この作業には四百五十日の日子を費し從業延人員潜水夫一千二百名、人夫六千名、十萬圓の經費を要したが

軍へ五十五萬圓
更に赤誠の戰鬪機十機も獻納
半島鑛業者の快擧

朝鮮特産品〝鑛〟に湧がる謝歌―全半島鑛業者の赤誠凝つて朝鮮鑛業…油脂製造水産組合聯合會は結成十周年記念事業としてわが陸海軍に各廿七萬五千圓を獻金、戰鬪機五機宛を獻納することになつた、陸海軍への獻納命名式は廿六日午前十一時から汝矣島飛行場に擧行するが、この日板垣朝鮮軍司令官以下軍、官、民の代表者多數參列し晩秋の空に鑛業者の至誠を謳歌する

斷じて守る遞送

決死だ！マスクの奥からのぞく二ツの眼が、固く意氣を強めて燃える、遞送事務は敵機空襲の下にあつてもどんな最惡の場合に遭遇してもあくまで敢然繼續しなければならない、そこに彼らの最後の信念が活躍するのだ、その手さばき一つが國内通信のすべてにかゝつてゐるのだ、まるで正確な機械仕掛のやうに、あざやかな動作が平然とつゞけられる、局舍は濃いガスに包まれて無線機と集配差立と二部署だけで動いてゐるのはたゞその二である、しかもそれは遞信機關の全機能を集中した心臟部であつて見れば、敵機何ものぞ―マスクの中で吐く呼吸が熱をこめて、沈黙の遞信部がひしと團結力の強さをほこる【寫眞＝京城中央郵便局の訓練】

サイレンは鳴らさず
神嘗祭の遙拜

神嘗祭の佳節に當る十七日午前十時畏くも 天皇陛下におかせられては皇大神宮を遙拜し給ふ旨仰出された が半島でも同時刻全國民齊しく皇大神宮を遙拜し奉り心から神恩に感謝の誠を捧げる、同當日は防空演習中であり當警管制の關係からサイレンその他の吹鳴による時刻周知を行はないが各聯盟では愛國班長を通して事前に充分班員に周知徹底させることになつてゐる

キングの防空記事

燈火管制の消し方、防空待避所の作り方、空襲の場合家庭では、隣組ではどうすべきか等、キング十一月號に詳しく發表さる。

闇の中のスリ

京城西大門署の金村、山下兩刑事は十四日午後九時ごろ南大門五丁目セブランス病院前で電車に乘らんとしてゐる乘客から現金九十四圓在中の財布を掏摸てゐる男を發見格鬪の末取押へ調べた結果北鮮生れ洪某（三〇）で防訓中の暗黑を利用掏摸を働いてゐたものである

新商道優秀店
あす表彰式

京城府並に京城商議合同主催の新商道宣揚週間中における優秀商店は審査員會で審査の結果、左記の如く決定、十六日午後四時半より京商第一會議室において矢野京城府尹、田川京商會頭以下各審査員參列のもとに褒狀授與式を擧行する

▲優秀賞 木原藤三商店、キタム ラ帽子店（以上本町）東洋洋品店、丸兆商會（以上鍾路）▲優良賞 夏川小間物店、田島屋、みのや呉服店、おたふく蒲鉾店（以上本町）トヤマ帽子店、文化商會、菱園本店、天信堂時計店（以上鍾路）▲佳賞 イトウ履物店、服部本町支店、高木屋藤富商店、文化小間物店、琢合洋品店、山口染物店、岩田靴鞄店、齋藤小間物店、朝鮮館（以上本町）三和洋品店、大陸運動具商會、共榮藥局、中央陶器店、德永特賣館、大京スポーツ商會、京城茶房、松山商店（以上鍾路）

空の從軍記者
初の自爆

【東京電話】長沙進擊を中心として今次湘南作戰の荒鷲部隊に從軍してゐた讀賣新聞社特派員高田一郎氏（三〇）は去る九月廿五日午後五時四十分ごろ劉陽西方の敵第七十四軍密集部隊纖滅に向ふ是松部隊森田元紀曹長操縱の〇〇機に同乘〇〇基地を發したが、爆擊完了後行方不明となり一日朝に至り劉陽西方十四キロ水源沖附近で敵陣に向け森田曹長とともに敵陣に向け壯烈な自爆を遂げたことが確認されるに至つた旨、十四日現地軍當局より發表された、今次事變以來わが國從軍記者中空の從軍で自爆したのはこれが最初である

高田氏は金澤市彦三町五退役陸軍少將高田理三氏の長男で昭和五年三月東北帝大文學部中退後同十一年讀賣新聞社に入社、社會部員として勤務、同十四年十一月南支方面に從軍、同十五年四月文部省指記者として活躍してゐたが、去る九月三日再び大陸に渡り日食觀測報道のため漢口に赴き、日食觀測報道任務が終るや今次の湘南作戰に從軍したものである

高尾國助氏告別式

本府警務局囑託高尾國助氏の告別式は十六日午後四時半京城新堂町二五一の自宅で執行

十五日朝の氣象概況

低氣壓は札幌附近にあり、高氣壓は滿洲北支那から南支那及び朝鮮に擴がつてゐる、滿鮮北支那一帶は天氣がよい、國境中部は零度以下に下り今朝は京城に初霜があつた、内地は曇りがちで裏日本は處により降雨がある、鮮内の氣溫は例年に比し二度乃至六度低い、初霜あり、平年並み昨年よりも十一日早い

京城地方【今晩、明日】晴れ

仁川地方【今晩】北の風弱く晴れ【明日】晴れ、朝の中は霧がかかる

夢も社頭對面
遺族部隊入京第一夜

けふ招魂式に靖國神社に集まる遺族＝電送

【東京支社電話】菊花薫る九段の秋――昭和十四年度以下戰死した靖國の英靈が今日新たに合祀され、西尾大將の臨時大祭は愈よけふ十五日から――の軍人軍屬の英靈一萬五千……によつて招魂の儀が行はれ六日間廿一日まで行はれる、遠く山河を越えて懷しき父、兄、夫に社頭對面の日が來た、全國より上京した三萬餘の遺族達は十四日までに何れも上京しそれぐ大祭委員により割當てられた

宿舍 に入京第一夜の夢を結んだがわが朝鮮部隊第一班百廿四名は十四日入京した第一班百四十五名と共に神田一ツ橋寮で落合つた、先着隊の 遺族の 人々が途中まで出迎へれば第二班部隊は、「すみません、お疲れのところをわざくお出迎へして頂いて」と手に手を取り合つて互に無事入京を喜び黄州林檎を分け合ふやら上京途中各婦人團體より贈られた土産物を分け合つたり微笑しい情景が展開、廿二番室に五ノ井部隊長夫人トミ子さんと齋木謙之助少佐夫人芳子さんを訪へば五ノ井夫人

かうして部下と一諸に祀られることを夫はどんなに喜んでゐるかと思ふと元部下だつた

遺族 の皆樣達にも多少氣が樂になるやうな氣が致します

齋木芳子さんは夫は本當に子煩惱だつたもので す、でもお蔭さまでこの子供達も學校では成績もよくて父に會へる日を胸に抱きながらスヤくと眠つてゐる二人の子供達を見ながら俯いてしまつた

敵機、姿を消す
防訓第四日 總本部發表

十五日午後一時發表防空總本部

十四日午前中敵三機公州、扶餘、調山方面に機影を現せしむ偵察を行はず

二、十四日午後二時三十六分敵三機全州に飛來、追擊は焼夷彈攻擊を受け約五十六坪燒失せるも重要設備は全部搬出せり

三、十四日午後三時五分敵三機海州上空に飛來高度三千米より燒夷彈數百發投下せるも全燒五戸のみにて人畜に被害なし

四、十四日午後九時四分暗闇に於て所期の目的を達せざりし敵大編隊は暗夜を利用羅南、淸津を爆擊せんとしたるも燈火管制完全なりし爲其の所在を發見し得ず同十時十分爆音を殘し北方に飛去れり

（注意）去る十二日より三日間に亙り敵は全鮮各地を晝夜反覆爆擊せるも防空訓練の敢闘宜敷を得たる爲本朝來鮮内より全く其の機影を沒するに至れり、然れ共何時新鋭を以て再び來襲を敢行するやも測られず、國民は此際機關の油斷なく更に之と一戰を交ふるの一大決意あるを要す

寒い筈けさ初霜

吐き出す息は白く消えて行く、十五日朝はたうとう、京城地方一帶に初霜を見せ〝あゝ寒い〟と街の子供達の懷手も道理、この朝の氣溫はぐつと降つて例年の八度二分冬來る―の感が全府を覆ひ卅五萬府民は冬仕度に餘念ないけふこの頃、十四日の朝まだき冬の尖兵初霜が遂に訪れて、いよく冬への本格的歩調を揃へた

この初霜は昨年より二日早く平年より二日遲いが、急降下氣溫は蒙古地方の異動性高氣壓によるもので昨年に比べて六度五分低く、また初霜の記錄も昨年十月廿六日に比べると十一日も早かつた、既に寒くなつた原因を總督府氣象台京城出張所に聞いて見る

なし―に、滿洲にある高氣壓の一時的な惡戯の結果で二三日もしないうちにまた溫かい菊見日和になりますよ

平壤地方初霜

【平壤】―ヒヤツとする…くあしつつてゐる…